

平成27年度 創立記念式典及び講演会

2015年5月8日(金)

創立記念式典は、年に1度、母校の長い歴史を振り返るひとつのきっかけとするために、毎年5月に開催されています。

式典では、富田博之校長が式辞を、同窓会の藤江文雄会長が祝辞を述べられました。富田校長はこの記念式典の由来などを紹介され、生徒を激励されました。藤江会長からは本校にある伊藤傳右衛門氏の胸像の由来や、校章の由来、校門のデザインの由来などを紹介していただきました。

続く講演会では、母校の25回卒業生で、飯塚市歴史資料館館長であられる嶋田光一さんにご講演いただきました。演題は、「わが学び舎の大地は古代遺跡の宝庫」です。

まず在学時所属しておられた郷土部のこと、考古学を学ぶため努力して目標の大学に入学されたこと、その後大学院に進学され、研究を続けられたことなど自身の生き立ちについて語っていただきました。

その後、立岩遺跡から10枚の前漢鏡が出土していること、立岩地区が交通の要所であり、良質な石包丁を用いた交易でさまざまな地区から当時の貴重な品を手に入れていたことなど、当時、この地区がいかに重要な立場であったのか郷土の歴史について語っていただきました。

最後に「飯塚の人間として誇りをもってほしい」と激励をいただきました。

講演終了後は、生徒代表謝辞、花束贈呈、応援団からのエールを送りました。

嶋田光一さんのますますのご活躍を、嘉徳東高校・同窓会一同、お祈りしております。



飯塚
トピックス

TVで再び脚光!! NHK朝ドラゆかりの地いづか!

昨年の「花子とアン」の放送以降、飯塚では、旧伊藤伝右衛門邸の入館者が急増し、人気の地となっています。また、今秋9月28日より放送開始された「あさが来た」の主人公「白岡あさ」のモデル「広岡浅子」は、明治17年(1884年)ここ飯塚市の「潤野炭鉱」を買収し、自ら陣頭指揮を執り、石炭の採掘事業に着手しました。

「花子とアン」から「あさが来た」へ!! 2年連続朝ドラゆかりの地となった“いづか”。旧伊藤邸の秋の企画展パート2(11/12~12/1)、飯塚市歴史資料館(10/1~12/1)で企画展が開催されます。是非ご覧下さい!



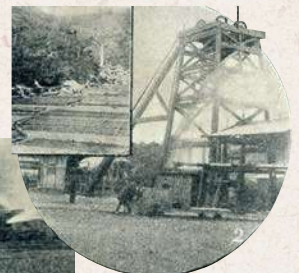
旧伊藤伝右衛門邸



飯塚市歴史資料館



潤野炭鉱「筑豊炭礦誌」より



潤野炭鉱
「筑豊炭礦誌」より

同窓会公式ホームページでは、同窓生の皆様からの情報をお待ちしております。

●同窓会公式ホームページアドレスは <http://kahohigashi-doso.net> です。

